

集落支援・地域づくり実践研修会

人口減少・少子高齢化が進む中、地域における集落支援の取組を進めるため、行政職員、集落支援員、地域おこし協力隊員などが、集落支援の意義や支援者としての役割、地域への具体的な関わり方を学ぶ全4回の研修会を開催します。



※全4回

実施時期

令和8年
7月～9月



対象者

集落支援の実践者
市町村職員など

おすすめポイント

- ✓ オンラインと現地研修で実践的に学べる
- ✓ 全4回で基礎から応用まで学べる

お申し込み

申込用二次元
コード



講師

田口 太郎 氏

徳島大学大学院 教授



「地域への人的支援も含めた地域づくり」
「農山漁村における自律的地域運営手法」
「市民を中心とした自律的まちづくり体制の構築プロセスデザイン」などをテーマに研究、実践を行っている。

自身も徳島県の過疎集落に移住し、古民家を改修して地域生活を行っている。

全4回の研修テーマ

第1回

市町村職員向け研修
(オンライン)



制度的理解を深める

集落支援の意義や制度、小規模集落の現状について理解を深めます。

7月3日(金)
13時30分～
16時00分

第2回

集落支援実践者向け研修
(オンライン)



役割と基本を学ぶ

支援者としての役割を確認し、地域との関係づくりや関わり方の基本を学びます。

7月17日(金)
13時30分～
16時20分

第3回

集落支援実践者向け研修
(対面型)



実践的に学ぶ

地域づくりコーディネートゲームなどを通じて、実践的に学びます。

8月27日(木)～
28日(金)
石川町共同福祉会館

第4回

集落支援実践者向け研修
(オンライン)



今後の方向性整理

他地域の取組や、研修で得た気づきを共有し、今後の活用の方方向性を整理します。

9月18日(金)
13時30分～
16時00分